

一般企業から税理士業界まで幅広く選択できる!

税理士講座

国家資格

〈簿記論〉〈財務諸表論〉

担当スクール **資格の大原**

※資格の大原(京都校、梅田校、難波校、神戸校より選択)へのスクーリングです。

試験概要

受験資格

制限なし

(簿記論・財務諸表論)

全国合格率

(簿記論)11.1%

(財務諸表論)31.9%

(2025年度)

募集要項

- 申込期間は延長する場合がありますので、資格講座ホームページ・POSTを随時確認してください。
- 受験に関する詳細は各試験実施団体にお問い合わせください。

資格講座ホームページ

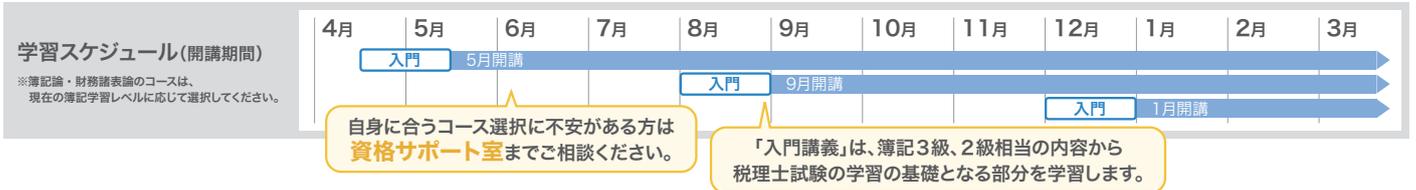
申込・講義日程はこちら▶

講義日程を必ずご確認ください



開講時期	コース名(回数)	受講形態	対象	申込期間 (期限日の15:00受付締切)	開講期間	受講料 ※教材費含む
5月開講	2科目(簿記論・財務諸表論)セット (114回)	スクーリング	簿記初学者	4/20(月)	5月上旬~'27/7月下旬	374,000円
	簿記3級修了者		5/1(金)			
	簿記初学者		4/20(月)			
9月開講	簿記論 (57回)	スクーリング	簿記3級修了者	4/20(月)	9月上旬~'27/7月下旬	各200,600円
	簿記初学者		5/1(金)			
	簿記3級修了者		4/20(月)			
1月開講	財務諸表論 (57回)	スクーリング	簿記初学者	4/20(月)	'27/1月中旬~'27/7月下旬	各147,100円
	簿記3級修了者		5/1(金)			
	簿記初学者		8/6(木)			
5月開講	2科目(簿記論・財務諸表論)セット (114回)	スクーリング	簿記初学者	8/6(木)	9月上旬~'27/7月下旬	374,000円
	簿記3級修了者		9/1(火)			
	簿記初学者		8/6(木)			
9月開講	簿記論 (57回)	スクーリング	簿記3級修了者	9/1(火)	'27/1月中旬~'27/7月下旬	各200,600円
	簿記初学者		8/6(木)			
	簿記3級修了者		9/1(火)			
1月開講	財務諸表論 (57回)	スクーリング	簿記初学者	8/6(木)	'27/1月中旬~'27/7月下旬	各147,100円
	簿記3級修了者		9/1(火)			
	簿記初学者		12/21(月)			
5月開講	2科目(簿記論・財務諸表論)セット (102回)	スクーリング	簿記初学者	12/25(金)	'27/1月中旬~'27/7月下旬	279,800円
	簿記3級修了者		12/21(月)			
	簿記初学者		12/25(金)			
9月開講	簿記論 (51回)	スクーリング	簿記3級修了者	12/21(月)	'27/1月中旬~'27/7月下旬	各147,100円
	簿記初学者		12/25(金)			
	簿記3級修了者		12/21(月)			
1月開講	財務諸表論 (51回)	スクーリング	簿記初学者	12/25(金)	'27/1月中旬~'27/7月下旬	各147,100円
	簿記3級修了者		12/21(月)			
	簿記初学者		12/25(金)			

申込方法はP.13へ



■税理士とは

税理士は、独立開業も可能な「税金」の専門家です。独占業務として税務代行・税務書類作成・税務相談や財務コンサルティングなどをおこないます。公認会計士とは異なり監査業務は含まれず、主に中小企業や個人の税務のサポートをおこなうので、活躍の幅が広く需要が高い資格といえます。

●在学中の税理士試験受験をおすすめ!

在学中に税理士試験を受験するメリットは?

1科目合格でも履歴書に記載できる!

税理士試験は難易度が高いため、1科目の合格でも企業から高く評価されます。就職活動時に科目合格をアピールし、入社後に実務経験を積みながら残りの科目合格をめざして学習を継続することも可能です。

税理士学習は「2科目セット」コースでの**並行受講**がおすすめです。

2025年度受講者の**7割**は**2科目セット**を選択しています。



税理士の試験制度

税理士試験の特徴として、「科目選択制度」と「科目別合格制度」があります。税理士試験は全11科目中5科目(会計2科目、税法3科目)に合格することで税理士試験合格となりますが、合格した科目は生涯有効であり、1科目合格から企業の高い評価を得ることができます。

科目選択制度

興味のある科目、得意な科目を選んで受験できます。必須科目もありますが、選択の幅は広いです。

科目別合格制度

一度に5科目合格する必要はなく、1科目ずつ受験することができます。自身の環境に合わせて学習プランの調整が可能です。



※資格講座として開講する科目は簿記論と財務諸表論のみとなります。

簿記からのステップアップに関してはP.25~26をご覧ください